

山鹿の介護を守る公開講演会

山鹿市は今後 20 年で急速に人口が減少し、このままでは、地域の介護は崩壊します。

これからの山鹿のために、新たな力を掘り起こし、地域の総力で山鹿を守る。そんな取り組みが必要です。

山鹿の介護を守るために、地域の皆様の力が必要です。一緒に取り組みましょう！

介護は再起可能

定員
100名



RKKアナウンサー

木村 和也氏

＜略歴＞

熊本放送アナウンサー。

2001年、番組取材中にアクシデントに見舞われ第三腰椎圧迫骨折。以後、脊髄損傷により両下肢機能に障害を抱える。受傷後、約8ヶ月間の入院生活を経て、01年12月仕事に復帰。02年よりRKK夕方生ワイド番組『夕方いちばん』の司会を13年担当。04年に自身の体験を綴った『再起可能』、14年に『再起可能II「一言入魂(いちごんにゆうこん)』』を出版。言葉で繋がる人と人との絆や命の大切さを訴え、番組の傍ら熊本県内中心に学校や病院、自治体などで講演活動を行っている。

日本介護福祉士会会長 **石本 淳也**氏

熊本県八代市出身。西日本短期大学卒業後、特別養護老人ホームに入職。介護職、相談員、介護支援専門員等として勤務。一般社団法人熊本県介護福祉士会会長を経て、2016年歴代最年少で日本介護福祉士会会長に就任。「介護福祉士の未来は介護福祉士自身が切り開く」をモットーに、全国各地での講演に奔走する日々を送る。介護福祉士。社会福祉士。介護支援専門員。



11/8 **金**
10:00 ~ 12:00

会場 鹿本市民センターひだまり

2階 大会議室

お問い合わせ 0968-41-5080
(いつでもくるぱい内事務局)

どなたでも参加できます
入場無料・申込不要

主催 やまがの介護協働推進ネットワーク

共催 山鹿市